



発行 長野県新聞活用教育(NIE)推進協議会【事務局】〒380-8546 長野市南県町657 信濃毎日新聞読者センター内
電話(026)236-3480 ファクス(026)236-3193 Eメール nie@shinanoji.net

21年度NIE研究指定校公開授業実施

多様な教科で新聞活用

感染対策に気配り

2021年度は長野県内でも新型コロナウイルス感染症が広がり、長野県新聞活用教育(NIE)推進協議会(会長 松本康・信州大教育学部教授)の活動においても、中止や縮小を余儀なくされる場面が出ています。そんな中、本年度の指定校12校には、感染対策に気を配りながら、可能な範囲で順次、公開授業や研究会を実施していただいています。8月から始まった本年度の公開授業は、教科も多岐にわたっています。授業の内容を、実施した日程順に2回に分けて紹介します。

諏訪郡下諏訪町下諏訪南小学校6年1組は8月25日、校内

について、新聞の記事などを根拠に議論しました。

しました。東京五輪の結果を知らせる新聞記事を活用して、

の陸上男子1000mの結果を知らせる新聞記事を活用して、

者」を学びました。11月5日の授業では新聞記事から課題を把握し、今後の共生社会の在り方を考えました。

佐久市野沢中学校1年4組は11月9日、社会科(地理)「世界の諸地域(アフリカ州)」の授業を実施。新聞記事をきっかけに、アフリカ州の課題の一つである児童労働と、「私たち」の消費生活との関係を考えました。

の教員が参観し、授業を行いました。総合的な学習の時間に、地域の歴史や産業などを調べて新聞にまとめる活動。当日の授業では見出しを考えました。

松本市梓川中学校2年2組は9月14日に数学の授業を行いました。生徒たちは、気象庁が観測した過去30年間の松本の7月の最高気温を表計算ソフトで整理し、グラフを描いてデータの分析を行いました。

長野県新聞活用教育(NIE)推進協議会は12月22日まで、2022年度から2年間のNIE研究指定校を募集しています。指定校には協議会加盟の新聞社8社の新聞を一定期間無料提供。学習に新聞を活用することで、教室での学びを社会と結び付け、学習指導要領が求める「思考力、判断力、表現力」の育成に役立ちます。

小学校3校と中学校2校、中南信地方の高校1校の計6校です。NIEを研究する教員が2人以下の学校には、加盟社の新聞各1部を、各年度に2カ月分ずつ提供。3人以上の場合

は同4カ月分ずつになります。指定校には各年度1回の公開授業を開いていただくほか、実践報告もお願いしています。

21年度は県内12校、全国で約600校が指定校として活動しています。

申し込み、問い合わせは平日に同協議会事務局(電話026・236・3480)へ。

22・23年度指定校を募集

22日まで 小中高6校

飯田市旭ヶ丘中学校2年生は9月1日に校外非公開で授業を実施。国語の単元「立場を尊重して話し合おう」で、スマ

ホの学校持ち込みに

駒ヶ根市赤穂小学校6年2組は10月8日に算数「資料の調べ方」の授業を公開

募集数は、県内の

0)へ。